

くうどう
空道とは？
What is KUDO?



分かりやすくいえば、空手のように突き・蹴りが認められ、一方で柔道のように投げ技・絞め技・関節技が認められる総合武道です。道着を着用し現実での戦いを前提としていますが顔面プロテクター着用など安全にも配慮したルールを採用しており、真の意味で社会に必要とされる体育＝社会体育に拘って普及が続けられてきた等の点で、プロ格闘技を目指すいわゆる「総合格闘技」と一線を画しています。「大道塾」を率いる東孝（元極真空手全日本王者、柔道参段）が創始し、海外において急速な競技発展をみせ、現時点で50カ国以上に普及し、世界選手権大会も2001年より四年に一度日本で開催されています。特にロシアでは大学に空道学科が生まれ、一般人にもKUDO（ロシア語標記KYDO）が認知されている状況です。空道は、もはや日本にとって“逆輸入武道”といってもいい存在となっています。

現在、第2のオリンピックと言われる「ワールドゲームズ」の次期2013カリ大会での公開競技参加が検討されています。ますますスケールを拡大する21世紀生まれの総合武道「空道」の今後の動向にご注目ください。

今大会は昨年の東日本大震災により甚大な被害を受け多くの犠牲者を出した東北地域の復興を祈念し、また試合を通じ選手たちの全力を尽くす姿、くじけずに立ち向かう姿勢に勇気を受け取ってほしいとの願いをこめ空道を生み出した大道塾発祥の地、仙台において開催されます。より多くの方に空道の試合をご覧いただけるよう入場を「無料」とし、^{ユーストリーム}Ustreamによる中継を行います。ぜひこの機会にご観覧、ご視聴ください。

※^{ユーストリーム}Ustream中継の詳細は公式HPにてご案内します。
全日本空道連盟オフィシャルサイト <http://www.ku-do.jp/>
大道塾オフィシャルサイト <http://www.daidojuku.com/>

2012北斗旗全日本空道体力別選手権大会

身長+体重の「体力指数」により分けられた-230から260+までの5つのクラスおよび女子で構成される体力別大会。今大会は現在公開競技参加が検討されている「2013ワールドゲームズ カリ大会」、そして「第四回空道世界選手権大会」の選考試合の一つとなっており、実績のある選手同士の熾烈な代表権争いが予想されます。

総合武道「空道」の、国内最高峰の試合を是非その眼でご覧ください。

2012全日本空道シニア選抜選手権大会

今大会より大会名が「ビジネスマンクラス選抜」より「シニア選抜」に変更されました。

40歳代を中心としたクラスから選抜された選手達が、原初の“闘う男”としての非日常の闘いに臨みシニアの頂点を目指します。更なる安全性に配慮しながらも、“より現実的”ともいえる90秒という時間で進化発展し繰り広げられる「シニア空道」の最高レベルの試合にご注目ください。



開催日 2012年5月13日（日）開場9：30 入場無料
会場 仙台市青葉体育館

[アクセス]
会場所在地 宮城県仙台市青葉区堤町一丁目1番5号
■最寄り駅■
仙台市営南北線 北仙台 北2番出口 徒歩 5分
仙山線 北仙台 徒歩 10分
■駐車場■

150台（車いす用3台含む、1時間まで100円／以後30分毎50円）
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。